VRモード・CPRM対応

7インチ液晶搭載 DVDプレーヤー 取扱説明書

DS-PP70NC112BK/WH/GM/RD/MG

(ブラック) (ホワイト) (グレーメタリック) (レッド) (マゼンタ)

▶各種操作にあたり、特にご注意頂きたい項目を以下にまとめます。

電源を入れる前に… ▶P10	**ピックアップ保護カバーを取り外します。** ディスクトレイを開いた中央部に「ピックアップ保護用カバー」が取り付けてあります。取り付けたままでプレーヤー本体を起動させると誤動作を起こし、機器の破損につながります。 電源を入れる前に必ず取り外してください。 ピックアップ▶ 保護用カバー
各種メディアを再生する前に… ▶P03	**市販のディスク以外の、レコーダーやPCで作成したデータの再生について** 作成メディアやファイルについては作成環境も多岐に渡るため、本書に記載された対応可能な形式であっても再生できない場合もあります。 **また、デジタル放送を録画したVRモード・CPRM等のディスクは読み込みに時間がかかったり、認識できない場合もあります。**
バッテリー	本製品はバッテリーを搭載していません。 また、別売の用意もありませんのでご了承ください。
停止ボタン	プレーヤー本体に停止ボタンはありません。再生中の停止操作はリモコンで行なってください。
LCDボタン	プレーヤー本体のLCDボタンを押すと、再生中であっても液晶画面の点灯のオン／オフを切り替えることができます。誤って操作すると「音だけ鳴るが、液晶画面が真っ暗…？」という自体になりかねないので、操作には充分ご注意ください。

目次

はじめに

　本製品をお買い求め頂き誠にありがとうございます。安全かつ適切に動作させるため、本書をお読みの上で用法を守って正しくお使いください。また、いつでもお読みいただけるよう保証書と共に大切に保管してください。

警告　安全のために、電気製品のお取扱については、注意事項を遵守してください。物損または身体に危険が及ぶ場合があります。

セット内容をご確認ください

　はじめに付属品が揃っているかをご確認ください。もしこれらの付属品が揃っていない場合はお買い上げの販売店、もしくは弊社までご連絡ください。
※保証書に購入時の日付・店舗名が記載されているかを確認してください。記載が無い場合はお買い上げ頂いた販売店にお問い合わせください。

品名	数量
DVD プレーヤー本体	×1
リモコン	×1
AC アダプタ	×1
車載用 DC アダプタ（12V 電源仕様車専用）	×1
AV ケーブル	×1
イヤホン	×1
取扱説明書（本書）	×1
保証書	×1

使用上の注意

【一般的な注意】：

●ご自身で修理・分解をしないでください。高電圧の部品もあり大変危険です。
● USB 端子を搭載しておりますが、ストレージ以外の製品（通信用装置、ワンセグチューナー等）は使用できません。また、USB からの電力で駆動する機器は消費電力が大き過ぎて使用できない場合があります。
●液晶パネルは精密部品です。稀に常時点灯もしくは消灯するドットが存在します。これらは故障ではありません。
●風呂場や台所等水気のかかる場所や湿度の高い場所で使用しないでください。濡れた手で触らないでください。水気によるショートや、感電のおそれがあります。
●本書に従い、正しく配線を行ってください。配線を誤ると故障や損傷、あるいは身体に危険が及ぶおそれがあります。
●不安定な場所、ホコリの多い場所、高温多湿な場所、通気の悪い場所、直射日光にあたる場所、自動車内等に置き去りにしないでください。
●長時間使用しない場合は電源アダプタを外してください。
●お手入れをする時は電源を切り、電源アダプタを外してください。乾いた柔らかい布で手入れを行いアルコールやベンジン、シンナー等は使用しないでください。
●衝撃や加重をかけないでください。液晶を含むプレーヤー本体あるいはディスクが破損する場合があります。

●寒い場所から暖かい場所に移動した時、内部で結露を生じる場合があります。その場合は１、２時間周辺温度に馴染ませてからお使いください。

【電源に関する注意】：

●付属の電源アダプタ以外は使用しないでください。また、本製品の電圧がご使用環境と合っているかを確認してください（屋内用 AC100V、車載用 DC12V）。
●電源アダプタは十分注意して配線してください。電源ケーブルを束ねて使用しますとアダプタや本体に負荷がかかり、破損や故障につながります。
●配線が切れかかったコードは使用しないでください。また、電源プラグはコンセントにしっかりと差し込んでください。ショートによる火災の原因になります。
●コードを挟んだり、何かで押さえつけた状態で使用したりしないでください。

【お車でのご利用の注意】：

●移動・運転中の視聴や操作は危険ですのでおやめください。また、運転に支障が出ない場所に設置してください。車種によっては取り付けや設置ができません。
●誤った電源を使用すると故障やショートの原因となります。車載用アダプタがお車の電圧・電力・極性と合っていることをご確認ください。付属の DC アダプタは 12V 車専用です。24V 車（輸入車や大型車等）ではお使いになれません。
●エンジン始動時はシガーソケットからの電源供給が不安定です。本製品を車載で使用する場合、DC アダプタを差し込んだままエンジンを始動するとプレーヤー本体に無理な負荷をかけ故障の原因となる場合があります。機器の接続はエンジンがかかった状態で行なってください。電源分配機に接続している場合は電源供給が不安定なため正常に動作できない場合があります。
●真夏・真冬の車内等、過酷な状況下での使用や置き去りは故障や事故の原因となりますのでおやめください。

【DVD や CD 等、ディスクの取り扱いについて】：

●ディスクを持つ時は記録部分には触れず、端を挟んでお取り扱いください。指紋やホコリ、傷等はディスクの読み飛ばしやゆがみの原因となります。
●ディスクにボールペン等で書き込んだり、曲げたり落としたりしないでください。
●ディスクは専用ケースに入れて保管してください。また、お手入れをする時は軽く水で湿らせた布を用いて、内周から外周に向かって拭いてください。
●ディスクを取り出す時はディスクの回転が止まってから行なってください。回転中のディスクを手で押さえつけるとディスクに傷がつく原因となります。

【DVD や各種メディアの再生に関する注意】：

●本製品はクラス１レーザーデバイスを装備しています。用法を誤ると人を傷つけたり機器を損傷したりします。レーザー光をのぞいたり触れたりしないでください。
●光学ヘッド（ディスクを読み取るレンズ）には触れないでください。
●ディスクをセットする時は１枚だけを使用し、読み取り面を下にして中央のコネ

クタにカチッと音がするまで差し込んでください。また、ディスクを正しくセットしていない状態でふたを閉じないでください。

- DVD、CD 以外の異物を挿入しないでください。
- CD-R/RW、DVD-R/RW や各種メディアを再生する場合は作成されるレコーダーや PC 等の互換性や、ファイルのエンコード方法・コーデック等によって再生できないものもあり、すべてのメディアの再生は保証できません。
- VR モード・デジタル放送を録画した CPRM 規格のディスクは読み込みに時間がかかったり、記録状態によっては認識できない場合があります。
- USB や MMC 等のメディアを再生する場合、パソコン用ドライバソフトを必要とする機器は接続しても使用することができません。また、パソコン専用のデバイス（ワンセグテレビチューナーや通信機器等）は使用できません。
- 作成ディスクは再生中の一部操作が機能しない場合もあります。また、市販の DVD ソフトでも収録状態により操作に制限が設けられている場合もあります。
- バスパワーで動作するタイプのハードディスク等は、電力が足りないため動作しない場合があります。
- FAT ／ FAT32 フォーマットに限ります。
- 大きいサイズのデータや大容量メディアを再生させるときは読み込みに時間がかかる、再生途中で小間切れになる、もしくは認識できない場合もあります。
- 英数字のファイル名のみに対応しております。日本語のファイル名は文字化けを起こします。また、挿入メディア内に不可視ファイルが存在すると正常に動作しない場合もあります。挿入前にパソコン上で不可視ファイルを削除してください。

本文中の以下の用語は、それぞれ各社の登録商標です

- DVD マークは DVD-Video の統一マークです。
- disc マークは、ビデオ CD、オーディオ CD の統一マークです。
- ドルビー、ドルビーデジタル、Dolby、およびダブル D 記号 DD は、ドルビーラボラトリーズの商標です。

リージョンコード

DVD ソフトおよびプレーヤーには、市場シェアを守る目的からリージョンコードという規格が設定されています。再生には、DVD ソフトのリージョンコードと、プレーヤーのリージョンコードが同じでなければなりません。

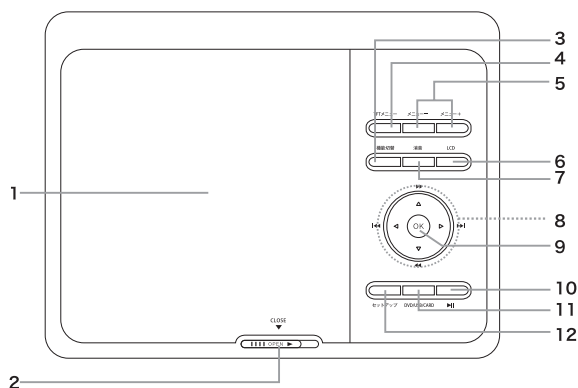
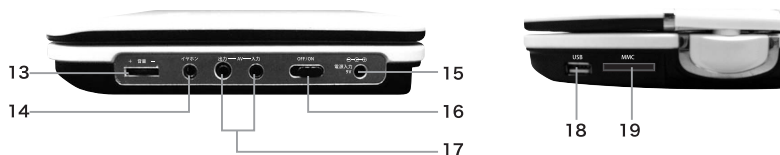
※本製品のリージョンコードは 2 です。それ以外の DVD ソフトは再生できません。

リージョン 1	アメリカ・カナダ
リージョン 2	日本・欧州・中東・南アフリカ・エジプト
リージョン 3	東アジア・東南アジア・香港
リージョン 4	オーストラリア・中米・カリブ諸国・南米
リージョン 5	ロシア・北朝鮮・モンゴル・南アジア・アフリカ諸国
リージョン 6	中国

あらかじめご了承いただきたいこと

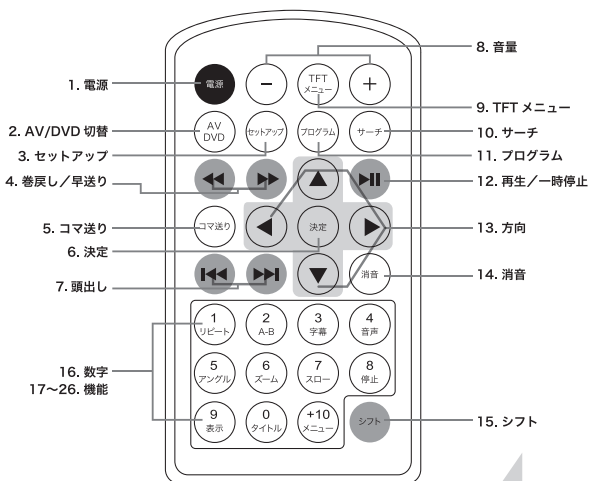
●本書の内容、製品の仕様・外観等は、将来予告なしに変更することがあります。
●本書の内容につきまして万全を期して作成いたしましたが、万一ご不明な点や誤り等、お気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
●本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。また、個人としてご利用になる他は、著作権法上、当社に無断での使用はできません。
●万一、本製品の使用により生じた損害、取扱説明書記載以外の使用方法による故障・損害・逸失利益・第三者からのいかなる請求につきまして、弊社では一切その責任を負えません。
●接続機器との組み合わせにより生じた故障や損傷に関しましては、弊社では一切の責任を負えません。
●地震や雷の自然災害・火災・第三者からの行為・その他の事故・お客様の故意または過失、誤使用、その他明らかに異常な条件下での使用によって生じた故障や損傷等の損害に関しましては、弊社では一切の責任を負えません。
●故障、修理、その他の理由に起因する損害および逸失利益につきまして、弊社では一切の責任を負えません。
●保証書への購入日・購入店の記載の無い物、保証書に記載された内容に相違のある場合等、当社では一切の責任を負えません。
●本製品は一般家庭での使用を目的として製造されております。業務用（飲食店や展示用等の長時間駆動）として使用したり、家庭内でも過度に長時間連続で使用した場合等は保証期間内であっても保証の対象外となります。また、日本国内での使用を想定して製造されています。海外でのご使用は保証やサポートの対象外とさせていただきます。

1. 各部説明

本体～正面

本体～側面

電源を入れる前にディスクトレイを開けて中央部のピックアップ保護用カバーを取り外してください。

No.	名称	機能
1	ディスクトレイ	ディスクを挿入します。お買い上げ頂いた時点では、蓋を開けた内側にピックアップ保護カバーが装着されていますので、取り外してからご使用ください。蓋を閉じる時は「CLOSE」と印字されている周辺を押さえて閉じてください。
2	OPEN ボタン	ディスクトレイを開きます。
3	機能切替ボタン	本体機能を切り替えます。
4	TFT メニュー	TFT メニュー画面を表示します。
5	メニュー＋／–	TFT メニュー画面で表示中の項目を調節します。
6	LCD ボタン	液晶画面点灯のオン／オフを切り替えます。再生中でも液晶画面だけ消灯したい場合に使用します。電源をオフにしたい場合は電源ボタンから操作してください。
7	消音ボタン	ボタン押す毎に消音／出音が切り替わります。
8	方向ボタン	設定画面等で項目の選択に使用します。また、再生中は左右ボタンがチャプターやトラックの頭出し、上下ボタンが早送り／早戻しとして機能します。
9	決定ボタン	設定画面等で選択した項目を確定する時に使用します。
10	再生／一時停止ボタン	各種再生を行ないます。再生中に押すと一時停止し、もう一度押すと再開します。
11	DISC ／ CARD ／ USB ボタン	ボタンを押すとメディア選択画面が表示されます。この画面で DISC ／ CARD ／ USB から読み込ませたいメディアを選択後、決定ボタンを押すと選択メディアが読み込まれます。
12	セットアップボタン	各種設定を行なうセットアップ画面を表示します。
13	音量調節	音量を調節します。
14	イヤホン出力	イヤホンを接続します。
15	電源入力	電源アダプタを接続します。
16	主電源スイッチ	主電源のオン／オフを切り替えます。ここがオフになっているとリモコンを含む全ての操作は機能しません。
17	AV 入出力	外部機器を接続します。
18	USB スロット	USB で接続するストレージ（USB メモリ等）を接続します。
19	MMC スロット	MMC を挿入します。

[補足]：プレーヤー本体に停止ボタンはありません。再生中の停止操作はリモコンで行なってください。

リモコン各部名称

[シフトボタンによる機能の切り替え]：リモコンの数字ボタンは、シフトボタンを押す毎に［数字入力モード／機能モード］に切り替わります。

リモコン電池のセット

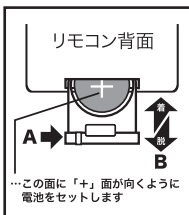
…出荷時には電池ケースに透明の絶縁フィルムが挟まれています。引き抜いてからご使用ください。

❶リモコンを裏返しにします。底面の左側にあるつまみを押しながら（図中 A)、電池ケースを引き出します（図中 B)。

❷＋面を表にして電池をセットし、電池ケースを閉じます。

※使用電池は、ボタン型リチウム電池（CR2025）です。

※長期間使わない時は、電池を外して保管してください。

※付属の電池は動作確認用です。通常使用する分は別途お求めください。

No.	名称	機能
1	電源	電源の ON ／ OFF を切り替えます。
2	AV/DVD 切替	DVD 再生モードと外部 AV 入力モードを切り替えます。DVD 再生時と AV 出力時は DVD モード、AV 入力時は AV モードにしてご使用ください。
3	セットアップ	各種設定を行うセットアップ画面を開きます。
4	巻戻し／早送り	早送り、巻戻しを行います。ボタンを押す毎に再生速度が切り替わります。
5	コマ送り	再生中にコマ送りボタンを押すと一時停止します。その後はボタンを押す毎に 1 コマずつ動きます。
6	決定	主にセットアップ画面等で、選択した項目の確定に使用します。
7	頭出し	次／前のチャプターに進み（戻り）ます。
8	音量	音量を調節します。また、TFT メニュー画面を表示中は表示項目の調整や切り替えボタンとして機能します。
9	TFT メニュー	画面の明るさ等を調整する TFT メニュー画面を表示します。
10	サーチ	指定のタイトル･チャプター･時間にジャンプする、サーチ画面を表示します。
11	プログラム	再生プログラムを作成し、指定した順番で再生させます。
12	再生／一時停止	通常再生を行います。再生中に押すと、一時停止します。
13	方向	主にセットアップ画面等で使用し、選択項目を上下左右に移動させます。
14	消音	一時的に音声を消します。ボタンを押す毎に消音／出音が切り替わります。
15	シフト	ボタンを押す毎に [数字入力モード／機能モード] のボタン機能を切り替えます。
16	数字	パスワード等の数字入力時や再生中に指定したタイトルにジャンプする時に使用します。[0 ～ 9]：1 桁の番号入力時に使用します／ [+10]：2 桁以上の番号を入力する時に 0 ～ 9 ボタンと組み合わせて使用します。(例：31と入力したい場合は…+10 ボタンを 3 回押した後、1 ボタンを押します)
17	リピート	再生中のDVDソフトのチャプター／タイトル／全体の繰り返し再生を行います。
18	A-B	任意に指定した区間を繰り返し再生します。A-B ボタンを一回目に押した始点（A）から二回目に押した終点（B）の間を繰り返し再生します。
19	アングル	映像アングルを切り替えます。DVD ソフトによっては対応していません。
20	ズーム	映像を拡大して表示させます。ズームボタンを押す毎に倍率が切り替わります。また、拡大中は方向ボタンを押して表示領域を移動させることができます。
21	表示	再生中のチャプターやタイトル、経過時間等の現在情報を表示します。
22	タイトル	DVD ソフトにより動作は異なりますが、通常はタイトルボタンもしくはメニューボタンのどちらかで DVD ソフトのタイトルメニュー画面を表示させます。また、DVD ソフトによっては操作できない場合があります。
23	音声	複数の音声を収録した DVD の再生中に音声言語を切り替えます。DVD ソフトによっては音声ボタンによる切り替えに対応していません。この時は、DVD ソフトのタイトルメニュー画面から切り替えてください。
24	字幕	複数の字幕を収録した DVD の再生中に字幕言語の種類、及び字幕の有無を切り替えます。DVD ソフトによっては字幕ボタンによる切り替えができません。この時は、DVD ソフトのタイトルメニュー画面から切り替えてください。
25	停止	再生中に押すと停止します。停止ボタンを 1 度押した場合は再生位置を記憶して停止し、次回再生ボタンを押した時は、止めた場面の続きから再生が始まります。停止ボタンを 2 度押すと再生位置は記憶されません。
26	スロー	遅いスピードで再生します。押す毎に再生速度が切り替ります。
27	メニュー	DVD ソフトにより動作は異なりますが、通常はタイトルボタンもしくはメニューボタンのどちらかで DVD ソフトのタイトルメニュー画面を表示させます。また、DVD ソフトによっては操作できない場合があります。

【補足】：再生するディスク（特に作成ディスク）によっては、再生中の一部操作や設定が無効になる場合もあります。

2. 接続方法

**ご使用前に…、
ピックアップ保護カバーを
取り外してください。**

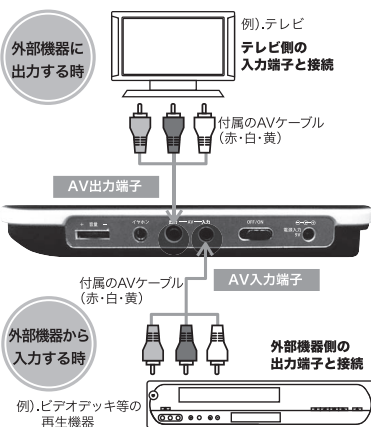
ディスクトレイを開けてピックアップ保護用カバーを外してください。そのまま電源を入れると内部機器の破損や故障につながります。

AVケーブルを使った外部入･出力

テレビと接続して外部出力、再生機器と接続して外部入力ができます。付属のAV ケーブルでプレーヤー側面の AV 入出力のいずれかと外部機器を接続します。

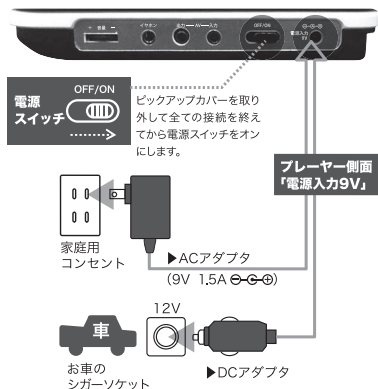
[外部出力の時]：接続後にテレビの入力切替を行ってください。

※**注意：**本体音量を0にすると接続機器側も音声が出ません。外部出力中も本体スピーカーから音声が出ます。

[外部入力の時]：接続完了後にリモコンの AV/DVD ボタンを押して、プレーヤーの機能モードを AV に切り替えます。

電源の接続

右図を参考に電源接続をしてください。

※ご使用にならない時は必ず電源の接続を外してください。

[車載ご使用時の注意]：電源仕様が24V の車ではご使用になれません。また、エンジン始動時は電源供給が不安定です。接続時はエンジンのかかった状態で行なってください。

3. 再生する

再生前にご確認ください

電源を入れる前にピックアップ保護カバーを取り外してください。本体の電源スイッチを「ON」にします。本体のOPENボタンを右にずらすとディスクトレイの蓋が開きます。ディスクを1枚、レーベル面を上にしてセットしてください。ディスクをセット後、ディスクトレイの蓋の「CLOSE」と表記されている部分を押さえて閉じてください。

▶リージョンコード:2に対応しています。その他のディスクは再生できません。
▶ DVD-RAMは再生できません。録画機器で作成したディスクはファイナライズを行わないと再生できません。また、作成ディスクには作成環境やメディア状態等の条件組み合わせが複雑なため、全てのディスクの再生は保証できません。
▶デジタル放送を録画したVRモード・CPRMディスクは読み込みに時間がかかったり、記録状態によって認識できない場合もあります。
▶操作によってはリモコンのシフトボタンを押して「機能」モードの状態で行なうものもあります。詳細はリモコン説明ページをご覧ください。
▶作成ディスクは再生中の一部操作が機能しない場合もあります。また、市販のDVDソフトでも収録状態により操作に制限が設けられている場合もあります。

■ DVD（ビデオ）を再生する

●タイトル、DVDメニュー

複数のタイトルを収録したDVDでは、リモコンのメニューまたはタイトルボタンを押すと、DVDソフトのメニュー画面にジャンプします（DVDによっては、これらの操作をしても「入力無効」と表示される場合があります）。

〈例：DVDソフトのメニュー画面〉

●字幕・音声言語の切り替え

字幕や複数の音声が収録されているDVDでは字幕言語の種類と有無、または音声言語を下記の操作で切り替えることができます。

①リモコンの字幕ボタン
② DVDソフトのメニュー画面
③セットアップ画面

※ディスクによって、いずれかの方法が使用できない場合があります。

●サーチ

リモコンのサーチボタンを押すと、現在のタイトル／総タイトル数、現在のチャプター／総チャプター数、時間（時：分：秒）が表示されます。方向ボタンの左右でカーソルを移動してタイトル、チャプター、時間のいずれかを選択後に数字を入力し、決定ボタンを押すと指定した場面にジャンプします。

3. 再生する

※ DVD によっては、タイトル、チャプターを指定できない場合があります。
※数字入力時はシフトボタンを押し、数字入力モードにしてください。

●インフォ

ディスクの再生状況を表示します。ボタンを押すとタイトル、チャプター、時間、収録言語数、オーディオシステム、字幕､アングル等の情報が表示されます。

●リピート

再生中にリモコンのリピートボタンを押す毎に「チャプター・タイトル・全て」の繰り返しの仕様が切り替わります。

●プログラム

プログラムを作成し、指定した順番で再生を行います。

T の下にタイトルを、C の下にチャプターを入力します。プログラムは 16 番目まで指定することができます。

プログラム ※T:タイトルを入力／C:チャプターを入力

T C	T C	T C	T C
1--:--	5--:--	9--:--	13--:--
2--:--	6--:--	10--:--	14--:--
3--:--	7--:--	11--:--	15--:--
4--:--	8--:--	12--:--	16--:--
		再生	クリア

プログラムを作成したら「再生」を選択して決定ボタンを押すと、プログラム再生が開始されます。

作成したプログラムを削除するには「クリア」を選択して、決定ボタンを押します。

プログラム再生、またはプログラム作成を中止するには、一旦プログラムを削除して「再生」に選択項目を移動させてから再生または決定ボタンを押します。

※数字入力時はシフトボタンを押し、数字入力モードにしてください。

●アングル変更

複数のアングルが収録された場面では、アングルボタンを押す毎に映像アングルを切り替えることができます。
※複数のアングルが収録されていない DVD では切り替えはできません。

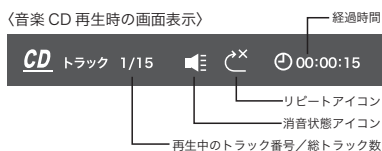
●ズーム

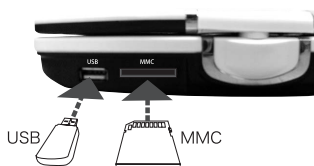
画面の一部分を拡大表示、または画面全体を縮小表示させます。

ズームボタンを押す毎に倍率が切り替わります。拡大中に方向ボタンを押すと表示領域を移動させることができます。

音楽 CD を再生する

音楽 CD を再生させると画面上部にトラック、消音状態アイコン、リピート設定、トラック経過時間が表示されます。インフォボタンで情報ウィンドウの表示／非表示を切り替えます。

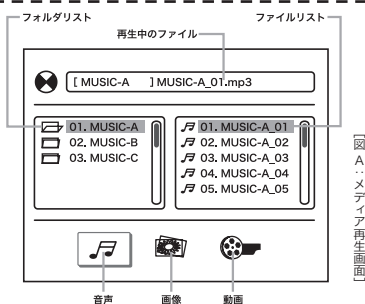
〈音楽 CD 再生時の画面表示〉

[音楽 CD 再生画面]：ディスクの収録状態によってはデータディスクとして認識され、次ページのメディア再生画面が表示されます。
[コピーコントロール CD]：一部の音楽ディスクに採用されているプロテクト機能のついたディスクは再生できない場合があります。

その他のメディア（MMCやUSB メモリ等）を再生する

通常はメディアを挿入すると自動的に読み込み始め、下図Aの再生画面が表示されます。自動で再生画面が表示されない時は次の手順で操作してください。プレーヤー本体のDISC/CARD/USBボタンを押すとメディア選択画面が表示されます。方向ボタンと決定ボタンで読み込みメディアを選択・確定してください。

[メディア再生画面内の操作]：

（手順1）図中左側はフォルダリストです。フォルダを選択して決定ボタンを押すと、フォルダの中身が右側のファイルリストに表示されます。

（手順2）再生したいものを方向ボタンで選択し、決定ボタンで再生します。停止ボタンを押すと再生が止まります。

（手順3）フォルダリスト選択中に左、またはファイルリスト選択中に右方向ボタンを押すと選択枠が下段のアイコンに移動し、再生ファイルの種類を選択できます。左から順に音声、画像、動画を表します。

［図A：メディア再生画面］

（補足）：最下段のファイル種アイコンは挿入メディアに該当するファイルが無い場合は選択できません。

[各種メディア接続時は、次のことをご確認ください]：

- PC用ドライバソフトが必要なものは使用できません。また、PC専用デバイス（ワンセグチューナーや通信機器等）は使用できません。バスパワータイプハードディスク等は電力が足りないため動作しない場合があります。
- FAT／FAT32フォーマットに限ります。
- PCやレコーダーを使って作成したメディアは互換性により再生できないものもあります。作成メディアに関しては応用範囲も多岐に渡り、規格内容も複雑です。ファイル形式や圧縮コーデックによっては再生できない場合があります。
- 大きいサイズのデータや大容量メディアを再生させるときは、読み込むまでに時間がかかる、もしくは認識できない場合もあります。
- 英数字のファイル名のみに対応しております。日本語や長過ぎるファイル名は文字化けや認識エラーが生じます。ファイル名の先頭に「.」のついた不可視ファイルがあると正常に読み込めません。挿入前にPCで削除してください。
- 誤動作につながりますので再生中メディア以外は取り外してお使いください。

4. セットアップ

■設定画面内の操作

セットアップボタンを押す毎にセットアップ画面の表示と非表示が切り替わります。

[手順 1]：方向ボタンの左右で最上段のカテゴリアイコンを選択をします。設定したいカテゴリを選んで方向ボタンの下を押すと選択枠が下段に移動します。
[手順 2]：上下方向ボタンで設定したい項目を選び、決定ボタンを押すと選択枠が画面右側に表示されます。
[手順 3]：上下方向ボタンで選び、決定ボタンを押すと設定が切り替わります。

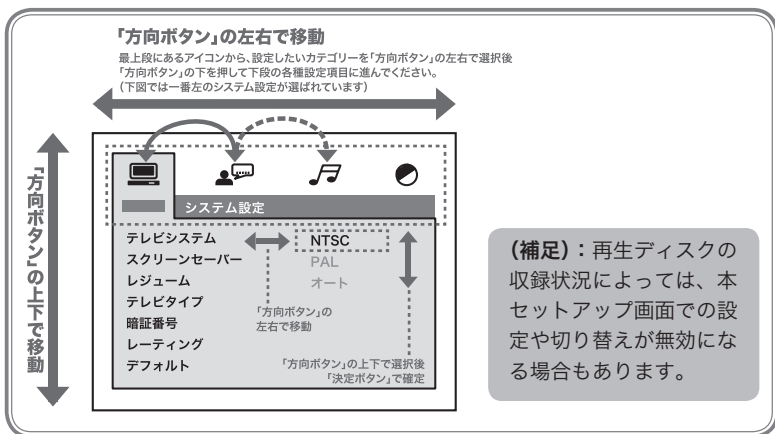
■設定可能なカテゴリ

①システム設定
…本体システム関連の設定

②言語設定
…言語・字幕表示の設定

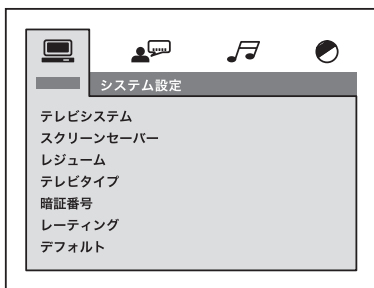
③オーディオ設定
…音声関連の設定

④映像出力
…映像関連の設定

（補足）：再生ディスクの収録状況によっては、本セットアップ画面での設定や切り替えが無効になる場合もあります。

①システム設定

本体システム関連の設定が行なえます。

■テレビシステム

国別で採用されているテレビシステムを選択します。接続機器に合わせて設定します。日本国内では NTSC 方式が採用されています。**通常は NTSC またはオートを選択してください。**

■スクリーンセーバー

オンに設定すると、停止状態のまま一定時間経過した時に画面焼き付き防止のためのスクリーンセーバーが作動します。スクリーンセーバー作動中はリモコン操作を行なうことで復帰します。

■レジューム

オンに設定するとDVD再生途中で電源を切った場合、次回再生をさせた時に前回停止した場面の続きから始まります。

■テレビタイプ

テレビ画面に出力する時の表示方法を切り替えます。
(4：3PS) 16：9比率の映像の左右を隠し、拡大して表示させせます。
(4：3LB) 比率を保ち、全体を縮小して上下の余白に黒帯を表示させせます。
(16：9) 16：9比率の映像を画面一杯に伸縮して表示させせます。

※DVDソフトによっては、いずれかに対応しないことがあります。

■暗証番号

暗証番号を打ち込んでロックを解除します。

「レーティング（視聴制限）」を切り替える際、事前にロックを解除する必要があります。暗証番号は「0000」です。数字を打ち込んで決定ボタンを押す毎に、ロック／ロック解除が切り替わります。

 …ロック　 …ロック解除

[数字入力時の注意]：
数字入力する時は、リモコンのシフトボタンを押して数字入力モードが選択されているかを確認してください。

■デフォルト

デフォルト→復元を選択して決定ボタンを押すと、本セットアップ画面で切り替えていた設定を工場出荷時の状態に戻します。

■レーティング

視聴年齢制限を設定します。数字が小さい程制限が厳しくなります。設定された年齢制限を超えたDVDを再生する時は暗証番号の入力が必要になります。また、レーティング設定を変更する時はロックを解除する必要があります（前ページ記載の「暗証番号」を参照）。

1 KID SAFE　…幼児がご覧になっても問題ありません。
2 G　…お子様がご覧になっても問題ありません。
3 PG　…お子様にとって不適切なシーンがあります。
4 PG13　…13歳以下の方にとって不適切なシーンがあります。
5 PG-R　…17歳以下の方にとって不適切なシーンがあります。
6 R　…17歳未満の方は保護者の同伴がないとご覧になれません。
7 NC-17　…17歳未満の方はご覧になれません。
8 ADULT　…18歳以下の方はご覧になれません。

※年齢制限の設定はDVDの作成状態によっては無効になる場合があります。

②言語設定

■画面表示言語
セットアップ画面の表示言語を日本語／英語から選択します。本書は日本語表示に対応しています。英語表示に対応した説明書のご用意はありません。

■オーディオ言語
DVD 再生時の音声言語を選択します。

…オーディオ・字幕・メニュー言語は以下から選択が可能です。

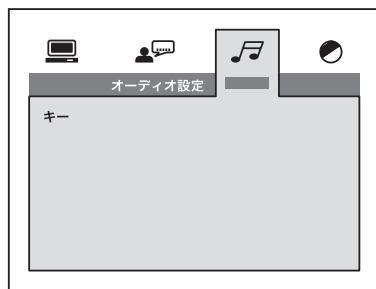
■メニュー言語
DVD メニュー画面の言語を選択します。

・中国語　・英語　・日本語
・スペイン語　・フランス語

■字幕言語
DVD 再生時の字幕言語を選択します。

[補足]：オーディオ・字幕言語はリモコンボタンでも切り替えが可能です。DVD によっては設定が無効になります。その時は DVD メニュー画面から切り替えてください。

③オーディオ設定

■キー
音声出力の音階を調節します。音階を変えない場合は０､高くしたい場合は上､低くしたい場合は下方向に目盛りを設定してください。

④映像出力

画面表示に関する調節が行なえます。
各項目選択後に決定ボタンを押すと、目盛りが表示されます。上下方向ボタンで調整後、決定ボタンで確定してください。

5.TFTメニュー

TFT メニュー

TFT メニューボタンを押すと、画面下部に右図のような TFT メニュー画面が表示されます。

TFT メニュー画面では、音量や画面表示に関する各種設定が行なえます。

[TFT メニュー画面の操作]：以下のボタンを使用して調節を行ないます。
● TFT メニューボタン
ボタンを押す毎に TFT メニュー項目が切り替わり、以下の設定が可能です。
[明るさ／コントラスト／カラー／音量／画面比率／画面表示言語／リセット]
●リモコンの音量ボタン、及びプレーヤー本体のメニュー＋／–ボタン
表示中の項目の調節や、切り替えに使用します。

6. 故障かな？ と思ったら

不具合や不明点がある場合は本章から該当する事例を探し､確認してください。本章をお読みになっても問題が解決しない点がございましたら保証書をお手元にご用意頂き弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

[電源が入らない]：
●電源アダプタが適切に接続されていることを確認してください。
●本体側面の主電源スイッチを ON にしてください。

[本体の電源が勝手に切れてしまう]：
●スクリーンセーバーがオンになっている時は再生をさせず一定時間が経過すると黒い背景のスクリーンセーバーが起動します。復帰させる時はリモコン操作を行なってください。

[リモコンが効かない]：
●リモコン先端の発光部分を本体の受光部に向けてください。受光部の前に障害物があれば取り除いてください。
●電池切れになっていませんか？　付属電池は動作確認用で長期間使用できません。使用電池はボタン型リチウム電池（CR2025）です。電池の表裏が正しいか確認してセットしてください。
● DVD の場面によっては、ボタン操作が効かない場合があります。
●本体の主電源がオンになっていますか？

[音声が出ない]：
●イヤホン端子にイヤホンが接続されていませんか？
●消音状態、または音量が 0 になっていませんか？
●巻戻し／早送り／スロー／一時停止／コマ送りの状態になっていませんか？
● dts の音声は本体スピーカーから出

力されません。DVD ソフトのメニュー画面から dts 以外の音声を選択してください。

[接続したテレビから音が出ない]：

●本体の音量が0または消音になっていませんか？　本体と外部出力時の音量は連動します。

●テレビとの配線と電源、外部入力切り替え及び音量を確認してください。

[接続したテレビから映像が出ない]：

●テレビの接続および配線を確認してください。

●テレビの電源が入っていて、テレビの入力切替が AV（外部）入力になっていることを確認してください。

[接続したテレビの映像が乱れている]：

●誤ったテレビ方式が選択されていませんか？　セットアップ画面「テレビシステム」で、正しいテレビ方式を選択してください。日本国内のテレビ方式は「NTSC」です。「NTSC」または「オート」を選択してください。

●ビデオ一体型のテレビやビデオデッキに接続すると映像が乱れて視聴できません。これはマクロビジョンコピーガードが働いているためです。テレビのビデオ入力端子に直接接続してください。また一部のビデオ一体型テレビは視聴中にもコピーガードが働くことがあります。詳細はビデオ一体型テレビの製造元にお問い合わせください。

[外部機器から入力した映像が出ない]：

●本体機能モードを AV に切り替えましたか？　機能モードはリモコンの AV/DVD ボタンを押す毎に切り替わります。

[液晶画面に常に点灯する点がある、または点灯しない点がある]：

●液晶画面は精密部品です。液晶パネルには常に点灯、または点灯しない画素が存在する場合があります。

[ディスクやメディアが再生できない]：

●本製品を初めて使用される場合、ディスクトレイ内の読み取り部分に保護用のカバーが取り付けられています。使用前に必ず取り外してください。

●ディスクが汚れている場合は、ディスクをクリーニングしてください。

●ディスクが破損していませんか？　他のディスクを再生してご確認ください。

●光学ヘッド（ディスクを読み取るレンズ）が汚れていませんか？

●ディスクが裏面になっていませんか？　レーベル面を上にして、ディスクを正しくセットしてください。

●本製品で再生可能な DVD のリージョンコードは２です。その他のリージョンコードを持つ DVD は再生できません。

● DVD レコーダーやパソコンで作成したディスクを使用する場合、互換性によって再生できない場合があります。日本国内でレンタル、または販売されている DVD ディスクが再生できるかを確認してください。また、録画した機器でファイナライズを行っていないディスクは再生できません。

● VR モード・CPRM ディスクは読み込みに時間がかかったり、記録状態によっては再生できない場合もありま

す。
- DVD-RAM や DVD-R DL は本製品ではサポートしておりません。
- ご自身で作成したメディアの再生はファイルエンコードやコーデック、作成環境等の種類も多岐に渡るため、全ての挿入メディアの読み込みを保証することはできません。
- 作成ディスクは再生中の一部操作や設定が機能しない場合もあります。また、市販の DVD ソフトでも収録状態により操作に制限が設けられている場合もあります。
- 英数字のファイル名のみに対応しております。
- MMC や USB 等の各種メディアの読み出しスピードが遅いため再生がもたつく場合があります。大きいサイズのデータや大容量メディアを再生させる時は読み込みに時間がかかる、または認識できない場合もあります。
- 誤動作を起こす場合がありますので、再生中のメディア以外は取り外してお使いください。
- フォーマットが MS-DOS（FAT）形式である必要があります。それ以外のフォーマットでは読み込みできません。
- バスパワーで動作するハードディスクの場合は電力が足りず、動作できない場合があります。ハードディスクに電源を接続してください。
- ドライバが必要な USB デバイスは使用できません。
- 一部音楽 CD に採用されている著作権保護を目的としたコピーコントロール CD は、再生できない場合があります。

[メニューの言語が外国語になっている]：
- 言語設定を確認してください。

[リモコンの字幕や音声ボタンを押しても言語が変更できない]：
- DVD によってはディスクメニューでのみ変更ができるようになっています。複数の字幕や音声を収録していない DVD は切り替えることができません。

[音が高く（低く）なっている]：
- セットアップ項目「キー」で 0 以外が選択されている可能性があります。セットアップ画面を表示し確認してください。

LCD ボタン：
プレーヤー本体の LCD ボタンを押すと、再生中であっても液晶画面の点灯のオン／オフを切り替えることができます。誤って操作すると「音だけ鳴るが、液晶画面が真っ暗…？」という自体になりかねないので、操作には充分ご注意ください。

付属品に関する補足：
本製品にバッテリーは付属しません。また、別売としてのご用意もありませんので予めご了承ください。

製品仕様／お問い合わせ

製品名	7 インチ液晶搭載 DVD プレーヤー（VR モード・CPRM 対応）
型番	DS-PP70NC112 BK / WH / GM / RD / MG
本体カラー	（BK）ブラック、（WH）ホワイト、（GM）グレーメタリック （RD）レッド、（MG）マゼンタ
本体サイズ	208×170×40mm（横幅 × 奥行 × 厚さ）／ 700g
液晶パネル	7 インチ、480×234pixels、表示色数 =1,677 万色 バックライト寿命≦ 20,000 時間、画面輝度 =300cd/m^2 コントラスト比 =300：1、応答速度 =30ms 視野角 = 上下：50°～ 60°／左右：65°～ 65°
DVD プレーヤー	・周波数特性 ［CD］　4Hz ～ 20Hz（±3dB） ［DVD］48KHz：4Hz ～ 22Hz（±1dB） 96KHz：4Hz ～ 44Hz（±1dB） ・S ／ N 比 ≧ 85dB　　　・歪率 ≧ 0.1％
再生メディア	DVD、DVD-R/RW（片面一層）、CD、CD-R/RW USB フラッシュメモリ、MMC
再生可能 ファイル	［画像ファイル .jpg］、［音声ファイル .mp3］ ［映像ファイル .avi/.mpg］ （コーデック：映像 mpeg1/mpeg2、音声 mp2/mp3）
入力	USB、MMC、コンポジット映像・2ch 音声、電源
出力	コンポジット映像・2ch 音声、イヤホン（3.5mm ステレオミニプラグ）
スピーカー出力	最大：2W×2
電源	AC100V - 240V　50 - 60Hz ／ 電源アダプタ：9V　1.5A
消費電力	9W ／待機時：1.5W
使用環境	温度：5 ～ 35℃
製造国	中国

（補足）：本製品の外観・仕様は改良のため予告無く変更する場合があります。

製造元

株式会社ゾックス

〒 231-0033　神奈川県横浜市中区長者町 3-8-13　TK 関内プラザ 304

URL：http://www.zox-net.com

製品に関するお問い合わせはこちらへ → TEL：0120-602-302

お電話でのお問い合わせは、月～金曜日／ 10：00 ～ 17：00

※土・日曜日、祝祭日はお休み頂いております。